

町内2中学校の卒業生が次のステージへ 感謝の思いを胸に学び舎を巣立つ

町内2中学校の卒業式が3月16日に行われ錦江中35名、田代中10名の卒業生が仲間とともに過ごした思い出の学び舎を巣立ちました。コロナ禍という前例のない1年間を最上級生として牽引し、大きな環境の変化に対応しつつ乗り越えた生徒たち。恩師や保護者に見送られ、新たなステージへの一歩を踏み出しました。



「コロナ禍の1年を本当に力強く引っ張ってくれた。挑戦する気持ちと感謝の心を忘れず、果敢に冒険して」と錦江中の西田校長が激励。

町内の6小学校で卒業式を挙行 中学校生活でさらに大きな成長を

3月24日に町内6小学校で卒業式が行われ、6年生44名が初めての卒業証書を受け取りました。これまでの成長を振り返り、目を細める保護者や恩師の拍手に迎えられ堂々と入場した田代小の児童10名。「中学校ではこれまで以上に自分で考え判断し、そして実行できる人に」と田崎校長が最後のエールを送りました。



田代小では校歌斉唱に合わせて卒業生代表の神園ユリカさんから5年生の中野好貴くんへ校旗を継承。10名の思いが引き継がれました。

ジョイサウンズの演奏に合わせて田代小の鶴狩大地教諭が力強く熱唱。和太鼓団体「鼓友会」も出演し太鼓演奏で会場を盛り上げました。



ジョイサウンズが合併16年目で町歌演奏 錦江町歌を吹奏楽曲として初披露

錦江町の町歌を広く知ってほしいと吹奏楽グループ「ジョイサウンズ」が2月7日に演奏会を開き、合併16年目で初となる町歌の吹奏楽曲を披露しました。指揮を務める畑隆宏さんが音楽仲間に編曲を依頼し、各楽器ごとの楽譜が完成。80名を超える来場者は、聴きなれた町歌と一味違う演奏に耳を傾けていました。

部員わずか9名ながらも4年生バッテリーを中心に地区予選を突破して出場権を勝ち取りました。主将の川口くんは後列右から2番目。



九州大会出場に向けて町長を表敬訪問 大根占ソフトボールが勝利を誓う

3月末に宮崎県で開催される全九州男女ソフトボール大会への出場権を得た大根占ソフトボール少年団が、3月15日に報告を兼ねて町長を表敬訪問しました。「部員9名での出場は快挙。持てる力を出し切って」と町長が激励。主将の川口聖七くんは「みんなで勝ち取ったチャンス。優勝を目指します」と勝利を誓いました。

令和3年3月29日に行われたひかり保育園の閉園式。式典では、寺田園長が職員一人ひとりにこれまでの思い出と感謝の言葉を添えながら、感謝状を手渡しました。



ひかり保育園で閉園式を開催 41年の歴史に幕を下ろす



●社会福祉法人 大根占福祉会 ひかり保育園
昭和55年4月に開園し、令和3年3月29日に閉園
右から▶開園当時や閉園に至るまでの経緯、これまでの感謝の気持ちを伝えた寺田秀樹園長▶最後の卒園生となった4名が担任に感謝の気持ちを伝えた▶卒園した小学生も参加して、思い出の園舎で最後の記念撮影。

今から41年前、地域住民からの強い要望によって開園した池田地区の「ひかり保育園」。昭和50年当時は旧大根占町内の乳幼児が500名を超える状況が続く、保育所不足が深刻な課題となっていました。特に池田・宿利原地区には保育園がなく、送迎バスで大根占幼稚園へ通う状況。「大根占幼稚園も定員120名をはるかに超える申込みが続く、池田に保育園を設置してほしいと地域からの要望も強く開園を決意した」と、開園当時を振り返る寺田園長。

しかし開園して30年を過ぎた頃から少子化が急激に進み、今年度は21名まで園児が減少しました。今後とも園児が増える見込みがないことから、やむを得ず41年の歴史に幕を下ろすことを決めたと続けます。最後の卒園式となった3月29日。引き続き行われた閉園式には多くの人が訪れ、思い出の園舎に最後の別れを告げる姿が見られました。これまで多くの子どもたちを守り、育ててくれた「ひかり保育園」、長い間ありがとうございました。



ひかり保育園 主任
鶴園 知世子 先生

ひかり保育園に勤務して18年という月日が流れました。初めて受け持った年長児は昨年、成人式を迎え見違えるように大きく成長。卒園した子どもたちから声をかけてもらい、成長を陰ながら応援できること、成長を喜び合えること、そして大切な命を預かる保育士に携われたことを誇りに思います。温かく見守ってくれた保護者の皆さん、地域の方々に感謝します。この18年間は私の一生の宝です。



ひかり保育園 副園長
小平 正 先生

開園当初から勤務させてもらいました。500名以上の園児を見送り、第1期卒園生はもう47歳。400人以上が社会人として活躍しています。41年という長い歴史に幕を下ろすことは非常に寂しく思います。それ以上に子どもたちの笑顔を見ているとそれぞれ別の保育園や幼稚園に離れることが辛いですが、子どもたちの今後の健やかな成長をいつまでも願っています。皆さまには心から感謝します。